

守谷市(もりやし)

	市章 〒 302-0198 〈住所〉 守谷市大柏950番地の1 〈TEL〉 0297-45-1111 〈FAX〉 0297-45-2590 〈HP〉 https://www.city.moriya.ibaraki.jp 〈e-mail〉 soumu@city.moriya.lg.jp	地域指定 近郊整備	法人番号 6000020082244	一部事務組合加入事業 退職手当 消防償いゆつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 し尿 火葬場 消防 地域交流センター 総合運動公園 ごみ処理施設 共同研修 総合防災センター 障害者支援施設	公営企業 <small>※令和8年3月31日現在</small> 法適用(上水 公共下水 農業集落排水)
	類型 II-3 地方公共団体コード 082244 面積 35.71 km ²				

<行政組織>

①長等(令和8年5月1日現在)

長	まつまる のぶひさ 松丸 修久 (72歳)	任期	令和10年12月5日
		就任回数	3 期目
副市長	藤坂 幸輔		

②議会(令和8年5月1日現在)

議長	寺田 文彦	副議長	渡辺 大士
任期	令和10年2月29日	条例定数	20 人
党派別	自民1人、公明2人、共産1人、立憲民主1人、無所属15人	現議員数	20 人

③職員数(令和7年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係		公営事業会計関係	
	うち一般行政関係			
453	404	344	49	
一般行政職の平均給料月額	3,242 百円	ラスパイレース指数 96.0	地域手当補正後ラス指数	94.3
全職員数の推移	令和4年4月1日	令和5年4月1日	令和6年4月1日	
	424	431	444	

④機構図(令和8年4月1日現在)

<市長>-<副市長>-

市長 公室-秘書課、企画課、財政課、デジタル戦略課

総務部-総務課、税務課、納税課、管財課

生活経済部-市民協働推進課、人権推進課、交通防災課、総合窓口課、経済課、生活環境課

健康福祉部-福祉事務所-社会福祉課、健康長寿課
-介護福祉課、保健予防課、国保年金課

子ども未来部-福祉事務所-すくすく保育課、のびのび子育て課、土塔中央保育所、北園保育所
-おやこ保健課

都市整備部-都市計画課、建設課、管理課

<会計管理者>-会計課

<教育委員会>-教育長-教育委員会事務局-学校教育課、生涯学習課、教育指導課、学校給食センター、中央図書館

<議会>-議会事務局

<上下水道事業>-上下水道事務所-上下水道課

<農業委員会>

<選挙管理委員会>

<監査委員>

<固定資産評価審査委員会>

<概要>

①沿革

昭和30年2月15日 編入
高井村大字同地 (守谷町)
昭和30年3月1日 合併
守谷町 高野村 大野村 大井沢村
平成14年2月2日
市制施行

②地勢・風土等

茨城県の南西端にあり、都心から40km圏内に位置している。昭和30年、「守谷町」ができた当時の人口は約1万2千人だったが、公団や民間ディベロッパーなどの開発により人口が増加し、平成14年2月2日に単独で市制施行された。平成17年8月24日にはつくばエクスプレスが開通し、さらに人口が増加し、現在7万人を超えている。平地林などの自然環境を保全しながら、守谷駅周辺を中心とした都市的な環境整備が進められている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (令和8年4月1日)	
	平成22年	平成27年	令和2年		
人口	男	31,591	32,742	34,163	34,869
	女	30,891	32,011	34,258	
	合計	62,482	64,753	68,421	
世帯数	22,854	24,867	27,385	30,006	

④有権者数(令和8年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (R8.1.1住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合 24.2 %
	28,646	28,922	57,568	

<産業・経済>

①生産・所得(令和5年度)

市町村内総生産	3,309 億円	住民所得	2,767 億円
		人口1人当り住民所得	3,968 千円

②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(令和5年度)	就業人口(令和2年国調)
第1次	858 0.3 %	276 0.9 %
第2次	175,016 52.9 %	8,177 26.1 %
第3次	151,868 45.9 %	22,924 73.1 %
総額・総数	330,861 -	31,377 -

③農業・工業・商業 (戸・事業所・人・百万円)

農業 (令和2年2月1日)	農家数 275	主業農家数 25	農業就業人口 281
製造業 (令和6年6月1日)	事業所数 81	従業者数 3,886	製造品出荷額等 (R5.1.1~12.31) 260,392
卸・小売業 (令和4年6月1日)	事業所数 377	従業者数 3,652	年間販売額 (R3.1.1~12.31) 102,785

④特産物

キャベツ、のむヨーグルト、いちご、そば、米

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	令和5年度決算	令和6年度決算	増減率
歳入	40,198,899	39,398,102	△ 2.0
歳出	37,076,559	36,672,378	△ 1.1
形式収支	3,122,340	2,725,724	-
実質収支	2,288,993	1,742,216	-
単年度収支	△ 408,679	△ 546,777	-
実質単年度収支	△ 2,473,969	△ 1,859,185	-

②主な歳入・歳出(令和6年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	39,398	-	△ 801	△ 2.0
地方税	12,441	31.6	△ 169	△ 1.3
地方交付税	810	2.1	223	38.0
国庫支出金	5,640	14.3	567	11.2
地方債	2,232	5.7	856	62.2
うち臨財債	23	0.1	△ 19	△ 45.2
その他	18,275	46.3	△ 2,278	△ 11.1
うち繰入金	4,093	10.4	△ 2,690	△ 39.7
歳出	36,672	-	△ 405	△ 1.1
義務的経費	13,460	36.7	1,169	9.5
人件費	4,244	11.6	291	7.4
扶助費	8,146	22.2	976	13.6
公債費	1,070	2.9	△ 98	△ 8.4
投資的経費	4,098	11.2	△ 3,634	△ 47.0
普通建設事業費	4,098	11.2	△ 3,634	△ 47.0
うち補助	2,561	7.0	544	27.0
うち単独	1,537	4.2	△ 4,179	△ 73.1
その他の経費	19,114	52.1	2,060	12.1
うち繰出金	1,854	5.1	143	8.4

③主要指標(令和6年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	- % (12.80)
連結実質赤字比率	- % (17.80)
実質公債費比率	4.0 % (25.0) [6.7]
将来負担比率	- % (350.0) [27.8]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(令和7年度)	0.948	[0.666]
経常収支比率	94.8 %	[93.0]
標準財政規模(令和7年度)	15,245 百万円	[17,283]
地方債現在高(A)	15,319 百万円	[25,031]
債務負担行為支出予定額(B)	6,362 百万円	[5,771]
積立金現在高(C)	11,138 百万円	[7,792]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	10,543 百万円	[23,010]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(令和6年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	5,296,368 (42.2)	5,228,173 (42.0)	98.7 [97.0]
市町村民税・法人 (構成比)	779,870 (6.2)	775,652 (6.2)	99.5 [98.8]
固定資産税 (構成比)	5,096,834 (40.6)	5,062,528 (40.7)	99.3 [97.4]
市町村税合計 (国保除く)	12,557,937	12,441,394	99.1 [97.4]

<公共施設整備状況>(令和6年度)

※1は令和7年度
道路改良率・舗装率は令和5年度

小学校 ※1	10 校	体育館	2 か所
中学校 ※1	4 校	プール	1 か所
義務教育学校 ※1	0 校	児童館	3 か所
幼稚園 ※1	5 園	老人福祉施設	38 か所
保育所 ※1	19 か所	病院・一般診療所	52 か所
認定こども園 ※1	2 園	道路改良率	69.0 %
図書館	1 か所	道路舗装率	77.9 %
公営住宅	66 戸	上水道等普及率	98.9 %
公民館等	5 か所	汚水処理普及率	100.0 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
松ヶ丘六丁目地 内事業用地利活 用事業	R8	令和5年に取得した松ヶ丘六丁目地内の 用地にある旧結婚式場を改修し、教育 委員会の執務スペース確保及び学びの 多様な学校の設置を検討する。	568
DX推進事業	R8	守谷市DX推進計画に基づき、市民の利 便性向上や行政のデジタル化及び効率 化を図るための取組を推進する。	249
スマートIC整備 事業	R8	常磐高速道路守谷サービスエリアに設 置検討されているスマートインターチ ェンジの整備並びに周辺企業の物流の 効率化及び渋滞軽減を図る。	714
総合公園新設事 業	R8	ヤクルト2軍施設を含んだ総合公園を整 備することで、周辺エリア一体の防災機 能の向上のほか、市民が憩い・交流・健 康増進等を楽しめる環境整備を目指 す。	1,617
新守谷駅周辺土 地区画整理事業	R8	新守谷駅周辺土地区画整理事業の施行 により、公共施設を整備し、生活サービ ス施設や企業立地による土地利用を進め ることで、新たな市街地の付加価値を高 め市の魅力向上を図る。	184

②今後の主要課題・特色ある行政等

<重点課題>
・DX推進や業務・組織の見直しに等による行政のダウンサイジングの実現
・「わくわく子育て王国もりや(未来へつなぐ教育・子育て)」の実現に向けたまちづくり
・「いきいきシニア王国もりや(未来へつなぐ健康)」の実現に向けたまちづくり
・「地域主導・住民主導による市民王国もりや(未来へつなぐ地域・ひと)」の実現に向けたまちづくり
・「スマートデジタル王国もりや(未来へつなぐDX)」の実現に向けたまちづくり
・「王国もりや」の未来づくり
<特色ある行政>
・市内各中学校区にスクールソーシャルワーカーを配置
・市民生活総合支援アプリ「Morinfo(もりんふお)」の導入
・協働による地域活性化を目的としたまちづくり協議会制度の導入